

原子力機構(JAEA)図書館の概要

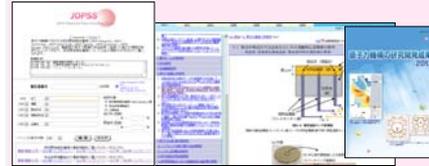
東電福島原発事故対応に係る研究開発支援、研究開発成果情報の管理、報知・普及、学術情報の収集・整理・提供、原子力文献情報の国際流通活動を行っています。

東電福島原発事故対応に係る研究開発の支援



東京電力福島第一原子力発電所事故に関わる研究開発を支援するため、JAEAの研究開発成果や国内外の参考文献等約1万9千件を主題別に整理し、発信しています。

研究開発成果情報の管理と報知・普及



JAEAの研究開発成果は、学術雑誌等への論文発表やJAEA研究開発報告書により公表されています。JAEA図書館はこれまでJAEAが公表した研究開発成果約8万件をデータベースとして発信しています。また、JAEAの最新の研究開発成果をわかりやすく、タイムリーに紹介する「原子力機構の研究開発成果」を刊行しています。

IAEA/INISの活動



国際原子力情報システム (INIS) は、128ヶ国24国際機関の協力により作成している原子力文献情報データベースです。INISには約360万件の文献情報と約34万件の技術資料全文が収録されており、無償でご利用いただけます。JAEA図書館はINISのナショナルセンターとして国内の原子力文献情報を収集し、INISに提供することで、国際的な成果普及に貢献しています。

JAEA Library Twitter

JAEA図書館ホームページは、原子力に関する国内外の文献情報を豊富に発信しています。ぜひご利用ください。

JAEA図書館

検索

<http://www.jaea.go.jp> → JAEA図書館 または <http://jolissfukyu.tokai-sc.jaea.go.jp/ird/index.html>

学術情報の収集・整理と機構内外への提供



JAEA図書館は国内随一の原子力専門図書館として国内外の原子力関連専門図書約5万冊、学術雑誌約2千タイトル及び技術資料(原子力レポート)約76万件を所蔵しています。

JAEA図書館の所蔵目録はインターネット検索システム(OPAC)で公開しており、資料の複写サービスも行っております。